

●大学改革推進フォーラム 第13回シンポジウム

危機の時代の大学経営2025

入場無料

大学淘汰の時代における 「学生調査」と教育の質の向上

2025年10月17日(金) 13時20分～17時50分 (開場12時50分)

キャンパスプラザ京都 4F 第2講義室
京都市大学のまち交流センター (大学コンソーシアム京都)



基調講演

「未来知」により社会貢献
できる人材の育成
(仮題)

国立大学法人金沢大学／学長
和田 隆志 氏



同志社大学が目指す
良心教育 (仮題)

学校法人同志社／総長・理事長
八田 英二 氏



特別講演

「全国学生調査」本格実施
の意味するもの (仮題)

文部科学省高等教育局
高等教育企画課／課長補佐
花田 大作 氏



2040年に向けての
大学の質の向上 (仮題)

東京大学大学院教育学研究科教授
両角亜希子 氏



「日本の大学の資産運用」の
必要性と今後の展望 (仮題)

一般社団法人大学基金推進機構理事
松田 裕視 氏



パネルディスカッション

大学淘汰の時代における
大学の質の向上について

日本私立学校振興・共済事業団／元理事長
モデレーター 河田 悌一 氏



特別プレゼンテーション

デジタルマーケティング視点の大学広報戦略

富士フィルムビジネスイノベーション(株)

18:00～
レセプション
(名刺交換会)

オンライン
配信も
行います



主催：大学改革推進フォーラム (NPCコーポレーション) 企画運営：大学問題研究所

※ 2025年7月時点での開催予定内容です、講演者及び演目に関しては、変更する場合がございます、ご了承ください。

開催のご挨拶

2024年(令和6年)、日本の出生数は初めて70万人を下回り、出生率も過去最低の1.15となりました。少子化が加速し、大学の進学者も2024年の約63万人から2040年には約46万人に減少する、と推計されています。現在でも私立大学の定員割れは全体の6割。これは私立大学経営の大きな支障となっています。

一方で、AIいわゆる人工知能技術の急速な発展は、その社会の在り方——産業構造や生活様式など、あらゆる領域に大きな影響を及ぼし始めており、大学教育においてもこれまで以上に「教育・研究の質の高度化」が重要視されています。

創造的思考力、倫理観、デジタルリテラシーといった学生の素養を更に伸ばす方向へと教育理念を再構築し、次世代の人材を輩出する高等教育の在り方やキャリア形成の観点に大きな変革が求められています。

こうした背景をうけて、文部科学省でも、学修者本位の教育への転換を目指す取り組みの一つとして、学習の主体である「学生の目線」からの大学教育や学びの実態を把握すべく企画された「全国学生調査」を2019年(令和元年)から試行。今年度から本格実施を開始することになりました。

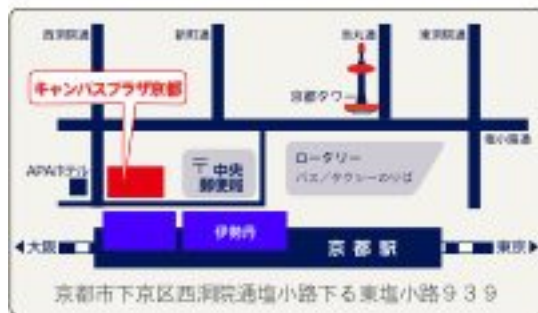
国公立各大学は、少子化により地殻変動の様相を呈してきた高等教育の現状と文部科学省の政策をどのように捉えて、その対応を考えているのでしょうか。そしてこれからの大学が見直す「教育の視点」は何を重視し、どのように変化していくことになるのでしょうか。偏差値によって序列化されてきた大学は、新たに発揮すべき大学自身の個性を顕在化していくべき重要な局面を迎えています。

第13回目を迎える“危機の時代の大学経営2025シンポジウム”では、『大学淘汰の時代における「学生調査」と教育の質の向上』と題して、AI時代を迎えた大学教育の方向性と大学の役割を再定義し、改めて求められる「教育の質の向上」について、その理念を大切にしながらご講演をいただく方々と共に考察していきたいと思ひます。同時に、これまでの“シンポジウム”でも話題にしてきた国公私各大学の資産運用も、ますます重要な課題になっていますため最新の話題を含めて現状を論じていただきます。

会場案内・日時

キャンパスプラザ京都
(京都市大学のまち交流センター)
4階第2講義室

2025年10月17日(金)
13:20~17:50 (開場12:50)



大学淘汰の時代における
「学生調査」と教育の質の向上

第13回 シンポジウム『危機の時代の大学経営2025』 参加申込書

シンポジウムに参加ご希望の方は、大学問題研究所のホームページまたはFAXでお申し込みください。会場へのご参加の方は参加証、オンライン参加の方には参加用アドレスをメールにてお送りいたします。

大学問題研究所HPから申し込み

大学問題研究所のホームページにもシンポジウムに関する詳細を掲載しています。



<https://www.ursrch.com>

大学問題研究所

検索

オンラインによるハイブリッド開催

オンラインによるハイブリッド開催も行います。遠方の方々にもご覧いただけます。



お問い合わせ

大学問題研究所 (担当: 谷本)
Tel: 06-6351-7271 (代)
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19
株式会社NPCコーポレーション内

FAXによる申し込み

06-6352-7479 FAX.

10月9日(木)までにお申し込み下さい

大学名・所属団体名 ご住所 〒		TEL	—	—	
		FAX	—	—	
(フリガナ) お名前	部署・役職	E-mail	京都会場 参加	セッション 参加	オンライン 配信
		@	☐	☐	☐
		@	☐	☐	☐
		@	☐	☐	☐
		@	☐	☐	☐
		@	☐	☐	☐

※それぞれ参加ご希望のチェックボックスに☑して下さい。
メールアドレスは京都会場への参加証やオンライン配信のアドレス返信に使用いたしますので、必ずご記入下さい。

◎個人情報の取り扱いについて

- ①本シンポジウムは、大学改革推進フォーラム((株)NPCコーポレーション)が主催しています。
- ②ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム開催に際しての管理・連絡に使用させていただきます。本フォーラムが今後主催する研究活動について、ご案内を送付させていただくことがあります。
- ③ご提供いただいた個人情報は、委託及び第3者提供を行いません。
- ④ご提供いただいた個人情報は、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正・追加または削除、利用の停止・消去または第3者への提供の停止(開示等という)に応じます。開示等をお求めの場合は、以下の宛先にお問い合わせ下さい。【お問い合わせ窓口】個人情報保護管理者: (株)NPCコーポレーション/総務部部長(TEL.06-6351-7271)
- ⑤ご記入に当たって、すべての項目にご記入いただくか否かは、任意といたしますが、未記入とされた項目によっては、参加受付ができない場合があります。